



東陽の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和5年10月27日(金) No.25 発行
文責：松本 卓也

学ぶことがたくさんありました！

～第49回東陽しょうが祭ボランティアガイド～

22日(日)、爽やかな秋晴れの下、「第49回東陽しょうが祭」が賑やかに開催されました。イベントの一つとして、本校ボランティアガイドによる日本遺産石橋ガイドを行いました。参加者募集の周知から実際のガイドに至るまで、子どもたちは自ら積極的に行ってくれました。最終的には、昨年度の19団体、41名を上回る26団体、57名の方に対してガイドを務めることができました。ガイドに参加された方からは、「とても楽しくわかりやすかった。」「子どもたちがガイドするのが何よりいい。」等、子どもたちの姿への好意的な評価や「自分たちの町を知るいい経験になりますね。」「小国町でも取り組めないか？考えてみます。」と取組に対して嬉しい感想をいただきました。また、「フリップを読むだけでなく、(対象を)指で示しながら説明するとわかりやすい。」「私みたいによくしゃべる人ならいいけど、無口な人にはもっと積極的に話した方がいい。」との改善点もいただきました。次回のガイドに生かしていきたいと思っております。終了後には、3年生から



「多くの人にガイドをすることができ、いい経験が積みましました。(Mさん)」
「お客様から学ぶことがたくさんありました。」(Uさん)
「内容だったり、いろんなことを学びました。」(Uさん)
「去年を上回る人数の方に満足していただきました。来年も頑張っていきたいです。(Sさん)」

との感想を述べてくれました。今回のガイドには、各地の史跡巡りをご趣味とされている方々や活断層の研究をお仕事にされている専門家(大阪からお仕事で来熊さわれていました!)の方も参加されており、いつも以上に、多くの質問がありました。興味・関心の高さに、こちら学び多き1日になりました。さらに、ふるさと東陽の魅力が伝えられるよう、子どもたちと共に励んでまいります。また、アテンダントスタッフ(大人付添人)をしていただきました、S様、Y様に感謝申し上げます。ありがとうございます。また、保護者の皆さまには、しょうがの出品(負担金)にご協力いただき、大変ありがとうございました。益金は、PTA会費として入金し、子どもたちの学習環境整備に大切に使用させていただきます。お世話になりました。



【積極的に募集しました】 【市長様の激励や教育委員会様のご参加もありました】 【出品お世話になりました】

学問に王道なし Part2 ～3年生共通テスト～

県内のほぼすべての中学3年生が受験する共通テストを24日(火)・25日(水)に行いました。学力の現在地がわかる重要なテストということで、自ら計画を立て家庭学習に取り組んできました。toyoノートには、「たくさん問題を解いて対策をし、高得点をとる！」等、決意が綴られていました。繰り返してお伝えしていますが、学問に王道はありません。課題を改善するために、どのように工夫していくのか?これも日々の積み重ねです。自律しつづける皆さんを応援しています。



挑め! ～みんなで作る感動のステージ～

11月1日(水)に開催する文化祭に向け、各クラスの練習が熱を帯びてきました。学年発表では、1年生は「水俣学習～悲しみを怒りに～」、2年生は「職場体験学習を終えて」、3年生は「【邁進の子】～夢への第一歩～」を演技で表現します。文化祭テーマに込められた思い(力を合わせて心に残るステージにしたい・殻を破り、みんなと笑顔で、過ごこころを現すように、これまで学んできたことを、会場に届けていきます。ご来校を心よりお待ちしております。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名 ()